

「人を対象とする生命科学・医学系研究についての情報公開文書」

研究課題名：

生物学的 Borderline resectable 膵癌の検討～膵癌における至適バイオマーカーの探索～

・はじめに

切除境界（Borderline resectable:BR）膵癌は手術を先行しても高率に再発を来たす予後不良な病気です¹。切除可能膵癌のうち、腫瘍マーカー高値や術前リンパ節転移陽性診断例は、予後不良な群として別に生物学的 BR 膵癌として分類することが提唱されています（切除境界膵癌の定義に関する国際コンセンサス 2017 より）²。

上記をもとに、今回当院で行った、生物学的 BR 膵癌と生物学的切除可能膵癌切除例について比較検討し、生物学的 BR の評価が術後の短期・長期成績にどのように影響したかを検討し、適切な術前評価および治療介入の意義を明らかにすることで、膵癌のより優れた生物学的指標を探索し、膵癌に対するより良い周術期治療戦略や手術成績のさらなる向上に向けた対策を解明することを目的とし、本研究を立案しました。

研究を行う際には、診断や治療の経過中に記録された病名、投薬内容、検査結果など人の健康に関する情報（「情報」といいます）を用います。ここでは、既に保管されているこうした情報の利用についてご説明します。

・研究に用いる情報の利用目的と利用方法（他機関に提供する場合にはその方法を含みます）について

群馬大学医学部附属病院肝胆膵外科で膵癌と診断され根治手術を受けられた患者さんの診療録から、患者さんの背景、病歴、身体所見、検査データ、手術記録、術後合併症、治療経過、予後等の臨床情報を集め、生物学的 BR の評価と手術後の短期・長期成績との関連を調べます。併せて患者さんの治療成績に生物学的マーカーの評価がどのように関わっているのかを考察します。

・研究の対象となられる方

群馬大学医学部附属病院肝胆膵外科において 2016 年 11 月 1 日から 2025 年 3 月 31 日までに膵癌と診断され根治手術を受けられた 18 歳以上の方、約 400～500 名を対象に致します。

以下に挙げる方は除外いたします。

- ・拒否の申し出があった場合
- ・十分な判断力がないと客観的に判断された場合
- ・病名に対する配慮が必要な場合
- ・研究責任者および研究分担者等が本研究の対象として不適切と認める場合

対象となることを希望されない方は、相談窓口(連絡先)へご連絡ください。希望されなかった方の情報は、研究には使用しません。ただし、対象となることを希望されないご連絡が、論文等に公表される以降になった場合には、ご希望に添えない可能性があることをご了承ください。代諾者(研究対象者の配偶者、成人の子、父母、成人の兄弟もしくは孫、祖父母、親族またはそれらの近親者に準ずると考えられる方(未成年の方は除く))からの研究の参加拒否も受け付けます。

・研究期間

研究を行う期間は学部等の長の承認日より2026年3月31日までです。

・研究に用いる情報の項目

群馬大学医学部附属病院肝胆膵外科で膵癌根治手術をされた方の下記項目を診療録より収集し、研究のための情報として用います。

1. 診断時,根治術前情報:年齢,性別,身長,体重,BMI,既往歴,Performance status,診断時及び術前の血液所見(白血球,好中球,単球,リンパ球,ヘモグロビン,血小板,CRP,アルブミン,HbA1c,腫瘍マーカー(CEA,CA19-9,DUPAN-2,SpAN-1,CA125,エラスターゼ;術前正常化の有無),栄養・炎症性マーカー,初回CT時および術前CT時の原発巣の情報(局在,腫瘍径,上腸間膜動脈との180度を超える接触の有無,腹腔動脈との180度を超える接触の有無,腹腔動脈への接触かつ大動脈への浸潤の有無,再建不能な上腸間膜静脈/門脈への浸潤や閉塞の有無,PET SUV max),初回CT時および術前CT時の領域リンパ節の情報(局在,腫大の有無,PET SUV max),奏効率.

2. 集学的治療:化学(放射線)療法の詳細(化学療法レジメン,化学療法開始日,化学療法終了日,治療サイクル数),放射線療法の有無と内容,総線量.

3. 周術期情報:手術日,術式,血管合併切除,多臓器合併切除の有無,合併切除臓器,手術時間,出血量,術中輸血の有無,及び量.

4. 術後短期成績:合併症(膵液瘻,手術部位感染(SSI),術後出血,胃排出遅延,その他合併症の詳細,Clavien-Dindo分類,International Study Group of Pancreatic Surgery分類),退院日,術後在院日数,術後30日及び90日以内の在院死,再入院の有無.

5. 病理:腫瘍径,前方浸潤,後方浸潤,門脈系浸潤,動脈浸潤,神経叢浸潤,他臓器浸

潤,リンパ節転移個数,リンパ節郭清個数,遺残度,病期,組織学的評価,腹水細胞診.

6. 術後補助化学療法:施行の有無,治療レジメン,治療開始日,治療終了日,治療サイクル数,完遂の有無.

7. 予後:長期成績(再発の有無,再発部位,再発確認日,再発後治療,最終転帰確認日,生死,死亡日,病死/他病死の有無).

・予想される不利益(負担・リスク)及び利益

この研究を行うことで患者さんに日常診療以外の余分な負担が生じることはなく、経済的負担はありません。また、本研究により研究対象者となった患者さんが直接受けることのできる利益(謝礼含め)及び不利益(リスク)はありませんが、将来研究成果は膵癌手術を受ける方の合併症発生の解明および予後改善のための新しい治療法や診断法の発見の一助になり、多くの患者さんの治療と健康に貢献できる可能性があると考えています。

・個人情報の管理について

個人情報の漏洩を防ぐため、群馬大学総合外科学講座肝胆膵外科分野においては、個人を特定できる情報を削除し、データのデジタル化、データファイルの暗号化などの厳格な対策を取り、第三者が個人情報を閲覧することができないようにしています。作成された個人情報と匿名化情報の対応表はインターネットに接続されていないPCで、ファイルにパスワードをかけて一括して厳重に管理し、保管期間は永年とします。

また、本研究の実施過程及びその結果の公表(学会や論文等)の際には、患者さんを特定できる情報は含まれません。

・試料・情報の保管及び廃棄

本研究は臨床情報を用いた研究であり、臨床情報や解析データに関しては匿名化された後に厳重に管理されます。研究終了後も、発表した成果の確認や追加の解析の必要性が生じた場合等に対応するため、情報は永年保存する必要があります。本研究終了後も提供された情報は引き続き保存され、さらに将来、本研究と同様の目的を持つ研究が行われる際には、適切な手続き・審査を経て利用します。拒否の申し出などで情報の廃棄が必要となった場合は、個人情報も含め破棄(データ抹消ソフト)します。研究データはインターネットから遮断された状態のパスワードを設定した専用PCに保管し、総合外科学講座肝胆膵外科学研究室内の施錠可能な部屋の特定の棚で管理し、管理責任者は調 憲とします。また、データ解析用PCと対応表は別な場所で保管し、同一場所での管理は行いません。

・研究成果の帰属について

この研究により得られた結果が、特許権等の知的財産を生み出す可能性があります。その場合でも、特許権等は研究者もしくは所属する研究機関に帰属することになり、あなたにこの権利が生じることはありません。

・研究資金について

この研究は、群馬大学大学院医学系研究科肝胆膵外科学の研究費をもってまかなわれます。

・利益相反に関する事項について

研究グループが公的資金以外に製薬企業などからの資金提供を受けている場合に、臨床研究が企業の利益のために行われているのではないか、あるいは臨床研究の結果の公表が公正に行われたいのではないか（企業に有利な結果しか公表されないのではないか）などといった疑問が生じることがあります。これを利益相反（患者さんの利益と研究グループや製薬企業などの利益が相反している状態）と呼びます。この研究の利害関係については、群馬大学利益相反マネジメント委員会の承認を得ております。また、この研究過程を定期的に群馬大学利益相反マネジメント委員会へ報告などを行うことにより、この研究の利害関係について公正性を保ちます。

・「群馬大学 人を対象とする医学系研究倫理審査委員会」について

この研究を実施することの妥当性や方法については、多くの専門家によって十分検討されています。群馬大学では人を対象とする医学系研究倫理審査委員会を設置しており、この委員会において科学的、倫理的に問題ないかどうかについて審査し、承認を受けています。

・研究組織について

この研究は、群馬大学大学院総合外科学講座肝胆膵外科学分野および群馬大学医学部附属病院外科診療センター肝胆膵外科が主体となって行います。

この研究を担当する研究責任者、研究分担者は以下のとおりです。

研究責任者

所属・職名：総合外科学講座肝胆膵外科学 教授

氏名：調 憲

連絡先：027-220-8224

研究分担者

所属・職名：総合外科学講座肝胆膵外科学 准教授
氏名：播本 憲史
連絡先：027-220-8224

研究分担者

所属・職名：総合外科学講座肝胆膵外科学 講師
氏名：新木 健一郎
連絡先：027-220-8224

研究分担者

所属・職名：総合外科学講座肝胆膵外科学 助教
氏名：五十嵐 隆通
連絡先：027-220-8224

研究分担者

所属・職名：総合外科学講座肝胆膵外科学 助教
氏名：塚越 真梨子
連絡先：027-220-8224

研究分担者

所属・職名：総合外科学講座肝胆膵外科学 助教
氏名：石井 範洋
連絡先：027-220-8224

研究分担者

所属・職名：総合外科学講座肝胆膵外科学 助教
氏名：河合 俊輔
連絡先：027-220-8224

研究分担者

所属・職名：総合外科学講座肝胆膵外科学 助教
氏名：萩原 慶
連絡先：027-220-8224

研究分担者

所属・職名：総合外科学講座肝胆膵外科学 医員
氏名：星野 弘毅
連絡先：027-220-8224

研究分担者

所属・職名：総合外科学講座肝胆膵外科学 大学院生
氏名：関 貴臣
連絡先：027-220-8224

研究分担者

所属・職名：総合外科学講座肝胆膵外科学 大学院生
氏名：福島 涼介
連絡先：027-220-8224

・研究対象者の権利に関して情報が欲しい場合あるいは健康被害が生じたときに連絡をとるべき相談窓口について

研究対象者がこの研究および研究対象者の権利に関してさらに情報が欲しい場合、または研究対象者に健康被害が発生した場合に、研究対象者が連絡をとる担当者は下記のとおりです。何かお聞きになりたいことがありましたら、どうぞ遠慮なくいつでもご連絡ください。

情報を研究に用いることについて、対象者となることを希望されない方は、下記連絡先までご連絡下さい。研究対象者とならない場合でも不利益が生じることはありません。

【問合せ・苦情等の相談窓口（連絡先）】

所属・職名：群馬大学大学院総合外科学講座 肝胆膵外科学分野 教授
氏名： 調 憲
連絡先：〒371-8511

群馬県前橋市昭和町 3-39-22

Tel：027-220-8224

担当：五十嵐 隆通

上記の窓口では、問合せ・苦情等の他、次の事柄について受け付けています。

(1) 研究計画書および研究の方法に関する資料の閲覧（又は入手）ならびに

その方法 他の研究対象者の個人情報および知的財産の保護等に支障がない範囲内に限られます。

- (2) 研究対象者の個人情報についての開示およびその手続（手数料の額も含まれます。）
- (3) 研究対象者の個人情報の開示、訂正等、利用停止等について、請求に応じられない場合にはその理由の説明
- (4) 研究対象者から提供された情報の利用に関する通知
 - 情報の利用目的および利用方法（他の機関へ提供される場合はその方法を含む。）
 - 利用し、または提供する情報の項目
 - 利用する者の範囲
 - 情報の管理について責任を有する者の氏名または名称
 - 研究対象者またはその代理人の求めに応じて、研究対象者が識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止すること、およびその求めを受け付ける方法